

No.702 M I T 耐折度試験機

MIT Type Folding Endurance Tester

JIS P8115 ISO 5626
ASTM D2176

本機は、紙及び板紙の耐折度を測定する試験機です。
近年、紙以外にフィルムやレザー等の耐屈曲強度の評価にも多く用いられております。
本機は、研究室等の室内で使用する事を考慮し、駆動方式にサーボモータ軸直結方式を採用した静音タイプを全機種に採り入れています。また荷重方式もスプリング荷重式、及び実荷重式を初め、双方の特徴を組み合わせた当社独自のスプリング併用実荷重方式もご準備しております。

サーボ直動式で静かさと耐久性が飛躍的に向上しました。

屈曲角度・速度を自由に設定出来ます。

例えば右135度から右60度までの片側屈曲試験も行えます。

通電抵抗測定装置により、フィルム基板等の耐久試験を効果的に実施する事が出来ます。(O.P)



仕様

試料掛数	1 ~ 5 ヶ掛		
荷重方式	スプリング式	実荷重式	荷重変動緩和装置付
荷重範囲	5 ~ 15 N	Max 10 N (0.5N単位)	
折曲げクランプ	SUS - 304製 標準品 先端：R0.38mm円筒、つかみ間隔：0.25mm 屈曲面ラッピング仕上げ (上記寸法以外のクランプも製作可能)		
屈曲角度	一定型：左右135° 可変型：1°毎に任意設定		
屈曲速度	175 往復 / 毎分 (角度可変型は、速度任意設定となります)		
駆動モータ	ACサーボ 単独駆動方式		
操作パネル	カラー液晶タッチパネル 運転スイッチ、プリセット値入力、カウント表示、屈曲角度設定、速度設定		
通電抵抗検出装置 (O.P))	DC 1mV (1) ~ 10V (10K) 出力端子付 任意電圧値(抵抗)設定にて自動停止		
電 源	AC 100V 又は、AC 200V単相		

改造

既存の機械クランク駆動のMIT試験機の改造も行いますので、お問い合わせ下さい。